

平成22年10月26日

東北地方整備局

入札監視委員会第二部会第2回定例会議（10月6日） の審議概要について

～ 抽出案件7件を審議、意見の具申・勧告はなし～

平成22年度東北地方整備局入札監視委員会第二部会第2回定例会議が10月6日（水）東北地方整備局で開催されました。

定例報告では、工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等・物品の製造等の発注案件、指名停止措置の運用状況、談合情報等の対応状況及び談合疑義事実の該当事案の報告を行いました。

議事では、委員により抽出された案件7件の審議が行われ、委員からの意見の具申・勧告事項はありませんでした。

審議概要は別紙のとおりです。

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

仙台市青葉区花京院一丁目1番20号

TEL (022)716-0013（ダイヤルイン）

契 約 管 理 官

かとう はるよし
加 藤 治 儀（内線6221）

経 理 調 達 課 課 長 補 佐

ほんま かずひこ
本 間 和 彦（内線6554）

東北地方整備局 入札監視委員会（第二部会）審議概要

| | | |
|--------------------------|--|--------|
| 開催日及び場所 | 平成22年10月6日（水）東北地方整備局会議室 | |
| 委員 | 部会長 三輪 佳久（弁護士） 部会長代理 真野 明（東北大学大学院工学研究科教授） 委員 貝山 道博（山形大学人文学部教授） | |
| 審議対象期間 | 平成22年4月1日～平成22年6月30日 | |
| 総抽出案件 | 総件数 | 7件 |
| 工事 | 抽出案件 | 件数 3件 |
| | 一般競争（WTO対象） | 1件 |
| | 一般競争（WTO対象外） | 2件 |
| | 工事希望型競争 | 0件 |
| | 通常指名競争（港湾土木） | 0件 |
| | 通常指名競争（空港等土木） | 0件 |
| | 通常指名競争（港湾・空等等土木以外） | 0件 |
| | 随意契約 | 0件 |
| | 建設コンサルタント業務等 | 3件 |
| 役務の提供等及び物品の製造等 | 1件 | |
| 委員からの意見・質問、 それに対する回答等 | 意見・質問 | 回 答 |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 委員会による意見の具申 又は勧告の内容 | 特になし | |

抽出案件工事概要書

| | 工事名 | 入札・契約方式 | 工事場所 | 上段：契約金額 (単位：千円) 下段：入札経緯 | 応募業者数 | 参加 (指名) 業者数 |
|---|--------------------------------------|------------------|---|-------------------------------|-------|-------------------|
| 1 | 仙台塩釜港仙台港区中野地区航路・泊地 (- 9 m) 浚渫工事 | 一般競争 (WTO対象) | 仙台市仙台塩釜港 仙台港区中野地区 石巻市石巻港雲雀 野地区 | 1,109,850 1 回目落札 | 5者 | 4者 |
| 2 | 青森港油川地区防波堤(第一北)築造工事 | 一般競争 (WTO対象外) | 青森市青森港港内 | 237,825 1 回目落札 | 7者 | 7者 |
| 3 | 八戸港外港地区防波堤(第二中央)外築造 工事 | 一般競争 (WTO対象外) | 八戸市八戸港港内 | 242,970 1 回目落札 | 9者 | 9者 |

抽出案件建設コンサルタント等概要書

| | 業務名 | 入札・契約方式 | 履行場所 | 上段：契約金額 (単位：千円) 下段：入札経緯 | 応募業者数 | 参加 (指名) 業者数 |
|---|-----------------|---------|------------------------------|-------------------------------|-------|-------------------|
| 4 | 仙台塩釜港外品質監視等補助業務 | 一般競争 | 仙台塩釜港 仙台空港 酒田港 小名浜港 | 95,844 1 回目落札 | 1者 | 1者 |
| 5 | 八戸港避泊船舶調査 | 簡易公募型競争 | 八戸市八戸港港内 | 1,785 1 回目落札 | 4者 | 2者 |
| 6 | 石巻港雲雀野地区水質底質調査 | 簡易公募型競争 | 石巻港雲雀野地区 | 6,332 1 回目落札 | 7者 | 7者 |

抽出案件役務及び物品概要書

| | 業務名 | 入札・契約方式 | 履行場所 | 上段：契約金額 (単位：千円) 下段：入札経緯 | 応募業者数 | 参加 (指名) 業者数 |
|---|-------|---------|--------------------|-------------------------------|-------|-------------------|
| 7 | 複写機保守 | 一般競争 | 秋田港湾事務所、 能代港出張所 | 2,218 1 回目落札 | 1者 | 1者 |

| | 意見・質問 | 回 答 |
|-----|--|--|
| 1-1 | 定例報告 「対象期間における発注案件について」 ・特になし | |
| 1-2 | 定例報告 「指名停止措置の運用状況」 ・指名停止の最短期間はどれくらいか。 | ・2週間である。 |
| 1-3 | 定例報告 「談合情報等の対応状況及び談合疑義事実の該当事案」 ・特になし | |
| 2-1 | 審 議 一般競争 「仙台塩釜港仙台港区中野地区航路・泊地(-9m)浚渫工事」 ・落札者の加算点が他者より高いのはなぜか。 | ・他者に比べて技術提案に係る評価が高かったためである。 |
| 2-2 | 審 議 一般競争 「青森港油川地区防波堤(第一北)築造工事」 ・1者の加算点が低くなった理由は何か。 | ・施工体制を確認した結果、品質確保の実効性及び施工体制確保の確実性に係る評価が低かったためである。 |
| 2-3 | 審 議 一般競争 「八戸港外港地区防波堤(第二中央)外築造工事」 ・入札価格が各者とも同程度の金額となっている理由として何が考えられるか。 ・青森港の築造工事と同じ者が落札しているが、同様の防波堤の築造工事で加算点に差が生じるのはなぜか。 | ・過去にも同様の工事を発注した実績があり、その予定価格や積算内訳が公表されていることから精度の高い積算が行われたものと考えられる。 ・求める技術提案のテーマが二つの工事で異なることから、技術提案に係る評価に差が生じたものである。 |
| 2-4 | 審 議 一般競争 「仙台塩釜港外品質監視等補助業務」 ・結果として財団法人1者の参加となっているが、競争性確保について発注者としてどのように考えているか。 ・競争性の確保も重要だが、中立・公平性を確保する方法の検討も必要であることから、より良い方法を検討されたい。 | ・今年度は、発注件数を1件から2件に分け、発注方式をプロポーザル方式から一般競争入札へ見直すことにより、競争性の向上を図ったが、結果として財団法人1者の参加となった。 来年度に向けて、競争性を高めるための検討をしていきたい。 ・ご指摘を踏まえ、より良い方法を検討していきたい。 |

| | 意見・質問 | 回答 |
|---|--|---|
| 2-5 | <p>審議 簡易公募型競争入札 「八戸港避泊船舶調査」</p> <p>・指名段階の技術評価点が低い、業務を実施する上で問題はないのか。</p> | <p>・指名段階の技術評価点については、多数の者から参加表明があった場合に、10者程度に絞り込むためのものであり、技術評価点が低くても業務実施に必要な資格要件を満たしていれば、本件業務の履行には問題はないものと判断した。</p> |
| 2-6 | <p>審議 簡易公募型競争入札 「石巻港雲雀野地区水質底質調査」</p> <p>・特になし</p> | |
| 2-7 | <p>審議 一般競争 「複写機保守」</p> <p>・リース契約している複写機の保守を一般競争入札で実施した理由は何か。</p> <p>・予定価格を1円単位まで設定している理由は何か。</p> | <p>・当該複写機のリース契約者以外にも保守サービスを提供する者がいることから、一般競争入札で実施したものである。 なお、今後はリースと保守を一括し、5ヶ年の国債契約を行う予定である。</p> <p>・予定価格は、1ヶ月の使用予定枚数に1枚当たりの単価を掛けて算出した月額単価であることから、1円単位まで設定している。</p> |
| <p>・所見</p> <p>意見の具申又は勧告事項は無いが、本日の所見として、仙台塩釜港外品質監視等補助業務に関し、競争性と中立・公平性の両立について、どのように確保していくのか、今後もより一層、工夫されたい。</p> | | |